

令和7年度 生徒募集要項



島根県立三刀屋高等学校掛合分校

〒690-2701 島根県雲南市掛合町掛合 3601

電話 (0854) 62-0084

FAX (0854) 62-0080

URL <https://www.kakeko.ed.jp>

E-mail kakeya-bunko@edu.pref.shimane.jp



目 次

I 総合入学者選抜	p 1 ~ 3
II 一般入学者選抜	p 4 ~ 8
III 第2次募集入学者選抜	p 8 ~ 10
入学前説明会について	p 10
学校の概況	p 11 ~ 14
入学願書の記入例	p 15 ~ 16



生徒、教職員、保護者、地域
が一体となって「掛合分校
(通称・カケコー)」を盛り上
げていこうという思いをこ
めて、『チームカケコー』のロ
ゴマークを愛用しています。
1953年に創立し 2023年に
70周年をむかえました。

I 総合入学者選抜（総合選抜）

1 出願資格

令和7年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者で、かつ当分校の「求める生徒像」を理解し、更に次の(1)から(3)の全てに該当する者。

- (1) 志望する動機や理由が明確で適切であること
- (2) 当分校の学びの特色に適性、興味関心を有するもの
- (3) 合格内定した場合、入学の意思が確実であること

なお、保護者が県外に居住し、次のア又はイに該当する場合は、所定の手続きにより出願することができる。詳細については、「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照すること。

ア 保護者の転勤等による一家転住等、正当と認められる理由のある場合

イ 県内に居住している確かな身元引受人のある場合

ただし、入学定員内において、イによる出願者の合格者数を原則として4名以内とする。

2 募集人員

6名程度

3 求める生徒像

『何事にも志をもって意欲的かつ誠実に取り組むことのできる生徒』

- (1) 常に自分を磨き、学び続ける生徒
- (2) 他者とのコミュニケーションを大切にすする生徒
- (3) 夢や目標に向かってチャレンジする生徒

4 選抜において重視する点

- (1) 学習意欲が高く、入学後も学び続ける意思をもっていること
- (2) 学校生活全般においてリーダーシップやフォロワーシップを発揮しようとする意欲をもっていること

5 出願手続

- (1) 志願者は、次に掲げるものを、出身中学校等の校長を経由して、出願期間内に三刀屋高等学校長（掛合分校）に提出する。ただし、入学願書の提出は1人1校1学科に限る。

ア 総合選抜入学願書

- ・当分校所定の用紙（「総合選抜受検票」の検査場名に「島根県立三刀屋高等学校掛合分校」と印刷してあるもの）を用い、黒又は青のペン書き（消せる筆記具は不可）又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。
- ・様式は当分校のホームページからダウンロードできる。

イ 写真1枚（たて4cm×よこ3cm、6か月以内に撮影したもの）

願書右部の「受検票」部分にはりつける。なお、写真は無帽・無背景・正面、志願者を鮮明に識別できるものとし、原則として制服着用とする。白黒・カラー写真の別は問わない。写真裏面に、出身中学校等名・氏名を記入する。

ウ 受検料

2,200 円（学力検査料 1,400 円及び入学検定料 800 円）分の島根県収入証紙を総合選抜入学願書の所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。

エ 志望理由書（様式第 2 号）

- ・志望理由書は、黒又は青のペン書き（消せる筆記具は不可）又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名は自署とする。
- ・様式は島根県教育委員会公式サイトからダウンロードできる。

オ 島根県公立高等学校入学志望承認願（様式第 10 号）及び添付書類

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合のみ提出する。）

カ 自己申告書（様式第 16 号）

- ・いずれかの学年で欠席日数が 30 日以上ある場合に、自己申告書（様式第 16 号）を提出することができる。自己申告書の志願者記入欄及び保護者記入欄は、黒又は青のペン書き（消せる筆記具は不可）又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。
- ・様式は島根県教育委員会公式サイトからダウンロードできる。

(2) 出身中学校等の校長は、入学願書等に次の書類等を添付し、所定の出願期間内に志願先の高等学校長に提出する。

ア 個人調査報告書（様式第 4 号）

イ 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第 5 号）

ウ 公立高等学校入学者選抜出願者名簿（様式第 17 号）（総合選抜用）

エ 上記ア及びウの電子データ（暗号化され、CD-R に保存したもの） 県外中学校等から出願する際は、エの電子データの提出は不要である。

6 出願期間

令和 7 年 1 月 8 日（水）から 1 月 10 日（金）17 時までとする。

持込みの場合：3 日間ともは 9 時から 17 時まで

郵送の場合：1 月 14 日（火）以降に届いたものについては、1 月 9 日（木）までの消印があるものに限って受け付ける。

7 選抜のための検査

面接及び課題解決ワークショップを実施する。日時及び場所は、次のとおりとする。

日 時：令和 7 年 1 月 22 日（水）

9：30 ～ 9：50 受付

9：50 ～ 10：05 諸注意・移動

10：05 ～ 課題解決ワークショップ、面接

場 所：三刀屋高等学校掛合分校

※受付場所は掛合分校玄関。

※上履き及び筆記用具を持ってくる。昼食は不要。

※学校会場以外を受検会場とすることなどが生じた場合には、中学校等を通じて志願者に連絡するとともに、学校ホームページでも周知する。

8 選抜

選抜は、提出された書類及び面接、課題解決ワークショップにより、三刀屋高等学校長（掛合分校）が行う。

9 課題解決ワークショップ及び面接の方法及び内容

(1) 課題解決ワークショップ

- ・課題解決ワークショップの内容について説明を聞いた後、チームまたは個人で制限時間（20分程度）内に課題に取り組む。
- ・評価の観点は次のとおりとする。
 - ① 課題を正しく理解し、主体的に取り組むことができるか
 - ② 解決に向かう仮説など自分の考えをわかりやすく伝えることができるか
 - ③ 話し合いなどを通して、より良い解決策をつくりあげていこうとしているか

(2) 面接

- ・面接は、個人ごとに行う。
- ・課題解決ワークショップの取り組みや中学校等での活動、高等学校に入学した後の目標等について質問を行う。
- ・評価の観点は次のとおりとする。
 - ① 高校生活での目標が明確であり、さまざまな活動に積極的に取り組む意欲があるか
 - ② 他者との関わりを大切にしながら校内外の活動に取り組んできたか
 - ③ 自分の考えをもち、それをわかりやすく伝えることができるか

10 合格内定通知

合格内定の有無について、三刀屋高等学校長（掛合分校）から出身中学校等の校長へ合格内定状況一覧表（様式第6号）により通知する。また、合格が内定した受検者へは、三刀屋高等学校長（掛合分校）から出身中学校等の校長を通じて合格内定通知書（様式第7号）により通知する。

以上の通知は、令和7年1月30日（木）10時以降に行う。また、合格発表は、令和7年3月14日（金）10時とする。

11 その他

- (1) いったん受理した入学願書、添付書類等及び受検料は返還しない。
- (2) 総合選抜による合格内定者は、公立高等学校に改めて出願することはできない。
- (3) 合格に係る通知・文書等を中学校等の教員に直接交付する場合は、委任状（様式第20号）の提出を求める。
- (4) 合格内定とならなかった場合は、三刀屋高等学校掛合分校を含め、改めて公立高等学校に出願することができる。その場合、三刀屋高等学校掛合分校から交付された学力検査料納付済証明書を一般選抜又は第2次募集の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。（県立高等学校については、島根県収入証紙を所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。松江市立皆美が丘女子高等学校については、当該高等学校の指示に従う。）

Ⅱ 一般入学者選抜（一般選抜）

1 出願資格

次の (1) から (3) のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 令和7年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第95条の規定に該当する者

なお、保護者が県外に居住し、次のア又はイに該当する場合は、所定の手続きにより出願することができる。詳細については、「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照すること。

ア 保護者の転勤等による一家転住等、正当と認められる理由のある場合

イ 県内に居住している確かな身元引受人のある場合

ただし、入学定員内において、イによる出願者の合格者数を原則として4名以内とする。

2 募集定員

入学定員（40名）から、総合選抜の合格内定者数を除いた数とする。

3 求める生徒像

Iの3に同じ。

4 選抜において重視する点

- (1) 中学校における各教科の基礎的学力を身に付けているか。
- (2) 校内外の活動などに、他者と協力しながら積極的に取り組んできたか。
- (3) 当分校への入学の意思及び高校生活への意欲が感じられるか。

5 出願手続

- (1) 志願者は、次に掲げるものを、出身中学校等の校長を経由して、出願期間内に三刀屋高等学校長（掛合分校）に提出する。

ア 入学願書

- ・当分校所定の用紙（「受検票」の検査場名に「島根県立三刀屋高等学校掛合分校」と印刷してあるもの）を用い、黒又は青のペン書き（消せる筆記具は不可）又はパソコン等によるデータ入力とするが、志願者氏名及び保護者氏名は自署とする。
- ・三刀屋高等学校を第2志望として併願する場合は、第2志望学科欄の学科名の上に三刀屋高校と記入し、その下に総合学科と記入する。三刀屋高等学校を第2志望として出願しない場合は、空欄とせず、第2志望学科欄に斜線を記す。
- ・志願者氏名の記入については、氏名に常用漢字以外の漢字がある場合は、常用漢字で代替して記入する。ただし、自署欄には、手書きで正式な漢字で氏名を記入する。
- ・様式は当分校のホームページからダウンロードできる。

イ 写真1枚（たて4cm×よこ3cm、6か月以内に撮影したもの）

願書右部の「受検票」部分にはりつける。なお、写真は無帽・無背景・正面、志願者を鮮明に識別できるものとし、原則として制服とする。白黒・カラー写真の別は問わない。写真裏面に、出身中学校等名・氏名を記入する。

ウ 受検料

2,200円（学力検査料1,400円及び入学検定料800円）分の島根県収入証紙を入学願書の所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。

特色選抜で合格内定とならなかった場合で改めて出願する場合、特色選抜の受検校から交付された学力検査料納付済証明書を一般選抜の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。

エ 島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第10号）及び添付書類

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合のみ提出する。）

オ 自己申告書

・いずれかの学年で欠席日数が30日以上ある場合や、すでに中学校等を卒業している場合に、自己申告書（様式第16号）を提出することができる。

・様式は島根県教育委員会公式サイトからダウンロードできる。

(2) 出身中学校等の校長は、入学願書等に次の書類等を添付し、出願期間内に三刀屋高等学校長（掛合分校）に提出する。

ア 個人調査報告書（様式第4号）

イ 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第5号）

ウ 公立高等学校入学者選拔出願者名簿（様式第17号）（一般選抜用）

エ 上記ア及びウの電子データ（暗号化され、CD-Rに保存したもの）

県外中学校等から出願する際は、エの電子データの提出は不要である。

6 出願期間

令和7年2月3日（月）から2月6日（木）12時までとする。

持込みの場合：2月3日（月）、2月4日（火）、2月5日（水）は9時から17時まで

2月6日（木）は9時から12時まで

郵送の場合：2月6日（木）12時以降に届いたものについては、2月5日（水）までの消印があるものに限り受け付ける。

7 志願変更

出願をした者が希望する場合には、1回に限り、同一学校又は他の学校の課程、学科（部）に志願変更することができる。ただし、第1志望が変わらない変更は認めない。

(1) 志願変更受付期間

ア 三刀屋高等学校掛合分校への提出期間

令和7年2月10日（月）から2月13日（木）17時までとする。持込みによる提出のみとし、郵送による提出は認めない。受付時間は3日間とも9時から17時までとする。

イ 志願変更先高等学校への提出期間

令和7年2月14日(金)から2月17日(月)17時までとする。ただし、郵送による場合は、**簡易書留速達**に限る。

持込みの場合：2月14日(金)9時から2月17日(月)17時まで

郵送の場合：2月17日(月)17時以降に届いたものについては、2月14日(金)までの消印があるもの限り受け付ける。なお、郵送の場合は、出身中学校等の校長から志願変更先高等学校長へ電話にて一報を入れること。

(2) 志願変更手続

手続き方法の詳細については、「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」及び島根県教育委員会通知「令和6年10月15日付け島教指第832号三刀屋高校掛合分校に係る志願変更について(通知)」を参照すること。

8 学力検査の実施期日、教科及び学力検査場

実施期日は、令和7年3月5日(水)の1日とし、下記の教科を1教科50分として一斉に実施する。学力検査場は、三刀屋高等学校掛合分校とする。

3月5日(水)	受付	諸注意・入場	国語	数学
	8:30~8:50	8:50~9:15	9:20~10:10	10:30~11:20
	社会	昼食	英語	理科
	11:40~12:30		13:20~14:10	14:30~15:20

9 面接の実施期日及び内容

三刀屋高等学校掛合分校に出願した全受検生(第2志望を含む)に面接を課す。

実施期日は、3月5日(水)・6日(木)とするが、詳細については、別途通知する。

面接の評価は「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」に示すものの他、次の4つの観点に基づいて評価し、10点を満点として評点する。

① 意欲・目的意識

・高校生活に向けた意欲や目標をもっているか。

② 積極性

・校内外の活動などに対し、積極的に取り組んできたか。

③ コミュニケーション力

・校内外の活動などに対し、他者との関わりを大切にしながら活動することができたか。

④ 自己表現力

・自分の考えをもち、それをわかりやすく伝えることができるか。

10 追検査

(1) 受検資格

一般入学者選抜検査（以下「本検査」という。面接を含む。）当日の特別措置によっても対応できず、やむを得ず欠席した者のうち、次のア又はイに該当し、追検査の受検を希望する者。ただし、学力検査、面接の一部でも受検した者は除く。

ア 学校保健安全法施行規則第 18 条において、学校において予防すべき感染症に指定されている疾病の罹患者

イ 本検査当日の災害、不慮の事故等やむを得ない理由により本検査を受検できなくなった者
上記ア、イは、具体的には次の①～④等に相当する。

- ① 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症に罹患した者
- ② 本検査当日に、発熱・咳等の症状があり、追検査を希望する者
- ③ 本検査当日に、災害、不慮の事故等により、追検査を希望する者
- ④ 本検査当日に、月経随伴症等の体調不良等により、追検査を希望する者

(2) 出願手続

出身中学校等の校長は、追検査の受検資格に該当し又は該当する可能性があり、追検査の受検を希望する者がいる場合、ただちに三刀屋高等学校長（掛合分校）及び県教育委員会へ電話で連絡する。ただし、検査場特措を願い出た者については、学力検査場となった高等学校長にも連絡すること。

出身中学校等の校長は、以下のものを 3 月 6 日（木）10 時までに三刀屋高等学校長（掛合分校）に提出する。ただし、検査場特措を願い出た場合は、学力検査場となった高等学校長にも提出すること。

- | | |
|-----------------------------|-----|
| ・追検査受検願（様式第 27 号） | 1 部 |
| ・証明書類（本検査当日の医師の診断書等を原則とする。） | 1 部 |
| ・追検査受検者名簿（様式第 28 号） | 3 部 |

なお、(1)③、④等に該当し医師の診断書の提出が難しい場合は、代わりに、出身中学校等の校長が証明する「申告書」（別紙様式第 27 号-2）を提出すること。

(3) 実施期日及び検査内容

令和 7 年 3 月 11 日（火）の 1 日のみとし、学力検査の実施教科、実施順序及び検査時間は本検査と同じとする。面接は、学力検査終了後引き続いて行う。

(4) 学力検査場

島根県教育委員会及び松江市教育委員会が定める。

11 選抜

入学者の選抜は、「令和 7 年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」で定める選抜要領に従って行う。ただし、個人調査報告書と学力検査の比率は 60:40 とし、面接も選抜の資料とする。

12 合格発表

令和 7 年 3 月 14 日（金）10 時とする。また、当日県教育委員会管理サイトにおいても発表する。

13 その他

- (1) いったん受理した入学願書、添付書類及び受検料は返還しない。
- (2) 合格者に係る通知・文書等を出身中学校等の教員に直接交付する場合は、委任状（様式第20号）の提出を求める。
- (3) 合格者は合格発表後、令和7年3月25日（火）15時までに、すみやかに「入学意思確認書」により入学意思を表明すること。期日までに入学の意思表示をしない場合は、合格を取り消すことがある。
- (4) その他、詳細については、「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」による。

Ⅲ 第2次募集入学者選抜（第2次募集）

1 出願資格

Ⅱの1に定める出願資格のある者のうち、一般選抜学力検査を受検しており、かつ以下の(1)から(3)のいずれかに該当する者を除くものとする。

- (1) 令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜に合格した者
- (2) 令和7年度入学者選抜において、高等専門学校、県外の高等学校又は県内の私立高等学校等に合格し、入学手続きをした者
- (3) 令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜の一般選抜において三刀屋高等学校掛合分校へ出願した者（第2志望学科としての出願を含む）

なお、保護者が県外に居住し、次のア又はイに該当する場合は、所定の手続きにより出願することができ。詳細については、「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照すること。

ア 保護者の転勤等による一家転住等、正当と認められる理由のある場合

イ 県内に居住している確かな身元引受人のある場合

ただし、入学定員内において、イによる出願者の合格者数を原則として4名以内とする。

2 募集人員

令和7年度公立高等学校入学者選抜の合格発表の時点で欠員が生じた場合、その欠員数を募集人員とする。

3 求める生徒像

Iの3に同じ。

4 選抜において重視する点

Ⅱの4に同じ。

5 出願手続

- (1) 志願者は、次に掲げるものを、出身中学校等の校長を経由して、出願期間内に三刀屋高等学校長（掛合分校）へ提出する。

ア 入学願書（第2次募集用）

Ⅱの5の(1)アに同じ。

イ 写真

Ⅱの5の(1)イに同じ。

ウ 受検料

入学検定料800円分の島根県収入証紙を入学願書裏面の所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。

エ 島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第 10 号）及び添付書類
II の 5 の(1)エに同じ。

オ 自己申告書

II の 5 の(1)オに同じ。

・様式は島根県教育委員会公式サイトからダウンロードできる。

(2) 出身中学校等の校長は、入学願書等に次の書類等を添付し、出願期間内に三刀屋高等学校長（掛合分校）に提出する。

ア 個人調査報告書（様式第 4 号）

イ 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第 5 号）

ウ 公立高等学校入学者選拔出願者名簿（様式第 17 号）（第 2 次募集用）

エ 上記ア及びウの電子データ（暗号化され、CD-R に保存したもの）

県外中学校等から出願する際は、エの電子データの提出は不要である。

6 出願期間

令和 7 年 3 月 17 日（月）から 3 月 18 日（火）12 時までとする。ただし、郵送による場合は、簡易書留速達に限る。

持込みの場合：3 月 17 日（月）は 9 時から 17 時まで

3 月 18 日（火）は 9 時から 12 時まで

※三刀屋高等学校掛合分校への持込みによる提出を原則とするが、隠岐郡から出願する場合等、何らかの理由で郵送により提出する場合は、出身中学校等の校長から三刀屋高等学校長（掛合分校）へ電話にて一報を入れること。

7 選抜のための検査

第 2 志望を含む全ての志願者に面接を実施する。面接の日時及び場所は、次のとおりとする。

日 時：令和 7 年 3 月 19 日（水）

受 付 14:00～14:20（※受付時に受検票を交付する）

諸注意 14:20～14:45

面 接 14:50～

面接の評価の観点は II の 9 に同じ。

場 所：三刀屋高等学校掛合分校（受付は正面玄関）

その他：上履きを持ってくること。

8 選抜

選抜は、個人調査報告書（60 点）、一般選抜学力検査の結果（40 点）及び面接（10 点）により、三刀屋高等学校長（掛合分校）が行う。

9 合格発表

令和 7 年 3 月 24 日（月）15 時とする。また、当日県教育委員会管理サイトにおいても発表する。

10 その他

(1) いったん受理した入学願書、添付書類等及び入学検定料又は受検料は返還しない。

(2) 合格者に係る通知・文書等を出身中学校等の教員に直接交付する場合は、委任状（様式第 20 号）の提出を求める。

(3) 合格者は合格発表後、令和 7 年 3 月 25 日（火）15 時までに、すみやかに「入学意思確認書」により入学意思を表明すること。期日までに入学の意思表示をしない場合は、合格を取り消すことがある。

(4) その他、詳細については、「令和7年度島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」による。

《入学前説明会について》

入学予定者には、以下の日程で入学前説明会を行うので、保護者同伴で出席すること。

令和7年3月26日(水) 8:40~12:30(予定)

8:40 ~ 8:50 受付(生徒昇降口)

9:00 ~ 10:15 高校生活についての説明

10:20 ~ 11:50 物品販売(教科書、体操服注文、制服採寸・注文など)

12:00 ~ 12:30 入寮説明会(希望者のみ)

※詳細については、合格発表日に中学校を通して「入学の手引き」を配付するので、それを参照すること。

学 校 の 概 況

1 校訓 『志 操 堅 固』

2 教育目標

- (1) ふるさとを愛し人を愛し、志をもって社会に貢献する人材の育成
- (2) 自己の可能性に挑み、主体的に道を拓いていく人材の育成

3 沿革

当分校は昭和 28 年 4 月、掛合町を中心とする地元三町村の熱烈な要望によって県立三刀屋高等学校掛合分校（定時制・農業科、家庭科）として設立され、昭和 32 年に現校舎建設、昭和 38 年 4 月には全日制普通科に切り替えられて、地域社会の中堅となる個性豊かで有為な人材の育成を目標として地域の期待に応えてきた。

平成 10 年度より海外研修旅行を実施し、異文化に直接触れることで日本と外国の文化・伝統の異同について理解を深めようとしている。小規模校の特性を生かしたきめ細かな指導により、学力の伸長と心豊かな人間の育成を目指す教育を推進している。

4 課程・学科

全日制課程普通科

5 進路状況

令和 6 年 3 月卒業生

就職者		進学者		
県内	県外	四年制大学	短期大学	各種学校・専門学校
14	0	1	3	5

【就職先】（令和3年度～令和5年度）

パナソニックソーラーシステム製造株式会社	株式会社樹林業	有限会社日登工業
協栄金属工業株式会社	株式会社医療経営総合サービス	株式会社木次ソーイングセンター
島根イーグル株式会社	株式会社ネスター	サンキ・ウェルビー株式会社小規模多機能センター雲南
株式会社一畑バス	株式会社パッケージ中澤	生活協同組合しまね
特定非営利活動法人コミュニティサポートいづも	株式会社アルプロン島根工場	株式会社たなべたたらの里
株式会社丸八ポンプ製作所島根工場	ホシザキ株式会社島根工場	社会福祉法人壽光会
有限会社共和鍍金塗装工場	株式会社まるきょう	株式会社植田建設
有限会社香川建設	株式会社アラキ	陸上自衛隊

【進学先】（令和3年度～令和5年度）

〔四年制大学〕

四国大学	花園大学	福山大学	徳島文理大学
環太平洋大学			

〔短期大学〕

島根県立大学短期大学部	美作大学短期大学部	鳥取短期大学	大阪健康福祉短期大学
山陽女子短期大学			

〔各種学校・専門学校等〕

島根県立石見高等看護学院	出雲コアカレッジ	坪内総合ビジネスカレッジ	島根県立東部高等技術校
倉敷服飾専門学校	島根県立農林大学校	文学座付属演劇研究所	出雲医療看護専門学校
松江栄養調理製菓専門学校	島根職業能力開発短期大学校	放送芸術学院専門学校	松江理容美容専門学校
トリニティカレッジ	出雲医療福祉専門学校		

6 令和7年度入学生教育課程（予定） ※表中の数字は週当たり授業時間数を示す

教科	科目	標準 単位数	学年別単位数				備考
			1年	2年	3年	計	
国語	現代の国語	2	2			2	
	言語文化	2	2			2	
	文学国語	4		4		4	
	国語表現	4			4	4	
地理・歴史	地理総合	2		2		2	
	歴史総合	2		2		2	
	日本史探究	3			A	3	0~3
	世界史探究	3				3	0~3
公民	公共	2	2			2	
	地域創造	学校設定				2	2
数学	数学Ⅰ	3	4			4	
	数学Ⅱ	4		2	2	4	
	数学A	2		2	ア2	2~4	
理科	科学と人間生活	2	3			3	
	化学基礎	2		2		2	
	生物基礎	2			2	2	
	探究基礎	学校設定	1			1	
	化学探究	学校設定				B	2
生物探究	学校設定					2	0~2
保健体育	体育	7~8	3	3	2	8	
	保健	2	1	1		2	
芸術	音楽Ⅰ	2		2		2	
	美術Ⅰ	2			イ2	0~2	
	書道Ⅰ	2	2			2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	4			4	
	英語コミュニケーションⅡ	4		3	3	6	
	論理・表現Ⅰ	2			ア2	0~2	
家庭	家庭総合	4	2	2		4	
情報	情報Ⅰ	2	2			2	
共通教科・科目単位数計			28	25	20~24		
商業	ビジネス基礎	2~4		2		2	
	商品開発と流通	2~6			ア2	0	
	情報処理	2~6			2	2	
	ソフトウェア活用	2~6			イ2	0~2	
家庭	保育基礎	2~6			2	2	
	生活と福祉	2~4			ア2	0~2	
	フードデザイン	2~6			イ2	0~2	
専門教科・科目単位数計				2	4~8	6~10	
総合的な探究の時間		3~6	1	2	1	4	
自立活動		0~21		0~1	0~1	0~2	
ホームルーム活動週当たり時数			1	1	1	3	
単位数および週当たり時数の合計			30	30~31	30~31	90~92	

学校設定科目単位数計	1	0	2	3
------------	---	---	---	---

○A、Bは学校選択科目であり、ア、イは生徒選択科目とする。

教育内容は生徒の進路志望に沿い、就職希望者にはビジネスに関する専門科目を取り入れ、資格取得にも挑戦できる。大学・短期大学・専修学校・各種学校への進学も可能であり、進学を志望する生徒には個人指導や特別指導を行っている。特に、保育・看護系、福祉系、栄養系、美術系への進学志望に対応した学習できる教育課程を編成している。

7 生徒会・部活動

(1) 生徒会は全生徒をもって組織し、その運営はすべて生徒会役員によって行われ、その経験をとおして将来よき社会人となるための資質と能力を養っている。

(2) 部活動は次の活動を設けている。

文科系部活動 (UTB) : パソコン (eスポーツ)、書道、ESS、デッサン・イラスト、郷土芸能、うた、写真等

体育系部活動 (ASR) : アクティブスポーツ&レクリエーション

8 学費 (令和6年度入学生の場合)

(1) 入学時に納入する金額

項目	金額
入 学 料 <small>(島根県収入証紙による納入)</small>	5,650 円
P T A 入 会 金	※1,000 円
生 徒 会 入 会 金	※1,000 円
施 設 充 実 費	※8,000 円
合 計	15,650 円

項目	金額
教 科 書 ・ 辞 書	約 20,000 円
体 育 用 品 等	約 27,000 円
1 学 年 諸 会 費	※35,000 円
制 服	Aタイプ約 70,000 円
	Bタイプ約 100,000 円
合 計	約 160,000~200,000 円

※印の合計 45,000 円は入学後 3 か月間で分割納入

(2) 毎月納入する金額 (月割額)

項目	金額
授 業 料	約 9,900 円
P T A ・ 生 徒 会 費 等	約 3,000 円
海 外 研 修 費	9,600 円
合 計	約 22,500 円

- ・ 1人1台のパソコン端末を購入いただくため、上記の経費とは別に 50,600 円が必要になります。
- ・ 授業料については、年取について一定の条件を満たした方が申請することにより、支払う必要がなくなります。
- ・ 2年次に海外研修旅行を予定しています。その経費を分割して1年生4月から15か月間毎月納入していただく予定です。

9 主な奨学金制度

- ・ 島根県育英会高等学校等奨学資金

下記の応募資格に適合する生徒は、校長の推薦により審査を受け、奨学生として月額 18,000 円 (自宅通学者) の貸与を受けることができる。

【応募資格】

学習意欲が旺盛でありながら経済的理由により修学が困難な島根県出身の生徒。

10 寄宿舍

遠隔地からの入学者のために、定員 10 名程度の女子寮 (いずみ寮) を設けている。

舎費 (食費を含む) は月額 30,000 円 (令和 6 年度現在)

入学願書の記入例

○総合選抜

(島根県収入証紙をはりつけるところ)		※ 契印		総合選抜受検票		受検者顔写真 (4×3cm) 無帽・無背景・正面 6か月以内に撮影した ものに限る 裏面に出身中学校等 名・氏名を記入のこと
				受検者名	掛合陽葵	
		在学又は出身中学校等名	雲南市立〇〇中学校	検査場名	島根県立三刀屋高等学校掛合分校	
		志願先高等学校名	島根県立三刀屋高等学校	受検番号		
(この受検票は、受検中、必ず所持しなければならない)						
学力検査料納付済証明書						
		在学又は出身中学校等名	雲南市立〇〇中学校		志願者氏名	掛合陽葵
		志願者氏名	掛合陽葵	生年月日	平成 21 年12月12日	生
		現住所	島根県雲南市掛合町掛合3601			
学力検査料1,400円は納付済みであることを証明します。						取納印
島根県立三刀屋高等学校長						
(注)学力検査料納付済証明書は、特色選抜へ出願した者が、一般選抜に出願する場合又は一般選抜に出願した者が、第2次募集に出願する場合に必要となるので、大切に保管しておくこと。この証明書は原則として再交付しない。						

令和7年度 総合選抜入学願書		※ 受付番号	
志望校	島根県立三刀屋高等学校	志望学科	掛合分校 普通科
ふりがな	かけや ひまり	生年月日	
氏名	掛合陽葵	平成 21 年12月12日生	
現住所	島根県雲南市掛合町掛合3601		
在学又は出身中学校等名	雲南市立〇〇中学校	令和 7 年 3 月	卒業見込
氏名	掛合大輔		
現住所	島根県雲南市掛合町掛合3601		
私は出願資格を満たしており、貴校に入学したいので、受検料を添え、保護者と連名で出願します。			
令和 7 年 1 月 6 日			
志願者氏名 (自署) 掛合陽葵			
保護者氏名 (自署) 掛合大輔			
島根県立三刀屋高等学校長 様			

○一般入試

(島根県収入証紙をはりつけるところ)		※ 契印		受検票		受検者顔写真 (4×3cm) 無帽・無背景・正面 6か月以内に撮影した ものに限る 裏面に出身中学校等 名・氏名を記入のこと
				受検者名	掛合陽葵	
		在学又は出身中学校等名	雲南市立〇〇中学校	検査場名	島根県立三刀屋高等学校掛合分校	
		志願先高等学校名	島根県立三刀屋高等学校	受検番号		
(この受検票は、受検中、必ず所持しなければならない)						
学力検査料納付済証明書						
		在学又は出身中学校等名	雲南市立〇〇中学校		志願者氏名	掛合陽葵
		志願者氏名	掛合陽葵	生年月日	平成 21 年12月12日	生
		現住所	島根県雲南市掛合町掛合3601			
学力検査料1,400円は納付済みであることを証明します。						取納印
島根県立三刀屋高等学校長						
(注)学力検査料納付済証明書は、特色選抜へ出願した者が、一般選抜に出願する場合又は一般選抜に出願した者が、第2次募集に出願する場合に必要となるので、大切に保管しておくこと。この証明書は原則として再交付しない。						

令和7年度 入学願書		※ 受付番号				
島根県立三刀屋高等学校						
志望校	高等学校名	第1志望	第2志望	第3志望	第4志望	地域
	三刀屋高等学校	掛合分校 普通科	三刀屋 総合学 科	科	科	内外
ふりがな	かけや ひまり		生年月日			
氏名	掛合陽葵		平成 21 年12月12日生			
現住所	島根県雲南市掛合町掛合3601					
在学又は出身中学校等名	雲南市立〇〇中学校	平成 令和 7 年 3 月	卒業見込			
氏名	掛合大輔					
現住所	島根県雲南市掛合町掛合3601					
私は出願資格を満たしており、貴校に入学したいので、受検料を添え、保護者と連名で出願します。						
令和 7 年 1 月 31 日						
志願者氏名 (自署) 掛合陽葵						
保護者氏名 (自署) 掛合大輔						
島根県立三刀屋高等学校長 様						

○第2次募集

(島根県収入証紙をはりつけるところ)		受 検 票 (第2次募集用)		※ 契 印	受検者名 掛 合 陽 葵	受検者顔写真 (4×3cm) 無帽・無背景・正面 6か月以内に撮影した ものに限り 裏面に出身中学校等 名・氏名を記入のこと
		在学又は 出身中学校等名 雲南市立〇〇中学校	※ 検査場名 島根県立三刀屋高等学校掛合分校			
		※ 受検番号 	志願先 高等学校名 島根県立三刀屋高等学校			
		(この受検票は、受検中、必ず所持しなければならない)				
令和7年度 入学願書 (第2次募集用)						
島根県立三刀屋高等学校				※ 受付 番号		
志望校	三刀屋高等学校	第1志望 掛合分校 普通科	第2志望 三刀屋 総合学 科	第3志望 科	第4志望 科	地域 内 外
一般選抜受検校	〇〇 高等学校	〇〇 科	〇〇 科	科	科	科
ふりがな	かけ や ひ まり		生 年 月 日			
志 願 者	氏名	掛 合 陽 葵		平成 21 年12月12日 生		
	現住所	島根県雲南市掛合町掛合3601				
在学又は 出身中学校等名		雲南市立〇〇中学校		平成 令和	7 年 3 月	卒業 (卒業見込)
保 護 者	氏名	掛 合 大 輔				
	現住所	島根県雲南市掛合町掛合3601				
私は出願資格を満たしており、貴校に入学したいので、受検料を添え、保護者と連名で出願します。						
令和 7 年 3 月 18 日						
志願者氏名 (自署) 掛 合 陽 葵 保護者氏名 (自署) 掛 合 大 輔						
島根県立三刀屋高等学校長 様						
(以下余白)						